

NuPrime

IDA-8

ご使用上の注意事項**必ずお読みください！****警告！！**

電源を入れている状態で、各種接続ケーブルの抜き差しを行わないでください。

警告！！

**電源を入れるときは、入力機器 → IDA-8の順番で入れてください。
電源を落とすときは、IDA-8 → 入力機器の順番で落としてください。**

警告！！

スピーカーを接続しない状態でIDA-8の電源を入れないでください。

**※IDA-8のアンプ部は内部の構造上オープンにすることは出来ません。
そのためPreOutへはサブウーファーか、
もしくはIDA-8のアンプ部も利用したバイアンプとしてご使用頂き、
IDA-8には必ずスピーカーを接続するようにしてください。**

安全について

この説明書では、安全についての記載が2つに分類されています。

- ◆ 製品についての注意事項(身体や資産に対して損害、損傷を与える可能性があるために避けなくてはならないこと)
- ◆ 取り扱いについての注意事項(製品を安全に使用するために避けなければならないこと)

この説明書に記載してある注意事項は、各種見出し語を使用することによりわかりやすく分類されています。見出し語の分類と意味は下記の通りです。

- ◆ **危険**: 身体や資産に対して重大かつ深刻な被害をこうむる可能性があることを示します。
- ◆ **警告**: 身体の怪我をひきおこす可能性があることを示します。
- ◆ **注意**: 軽度の怪我や資産の損害をひきおこす可能性があることを示します。
- ◆ **備考**: 軽微な損害が発生するような場合に際しての重要な情報を示します。

危険

装置から異音が発生したり、焦げたような臭いがする場合は、すぐに装置の電源を落としてください。

注意

装置に対して分解、改造、我流の修理などを決して施さないでください。身体の怪我または資産損害(装置自体への損害と同様に)を与えることがあります。また、この事が原因による故障、不具合につきましては保証対象外となりますので、ご注意ください。

注意

この装置は、おもちゃではありません。お子様がこの装置で遊ぶことのないようご注意ください。不正使用、お子様による荒っぽい、もしくは不適当な取扱いは、重大な障害、損害を引き起こすことがあります。また、小さな部品やアクセサリーなどを飲み込むことにより窒息を引き起こす可能性もありますので、お子様の手の触れるようなところへアクセサリーの類を置かないでください。

注意

火災や感電を引き起こす可能性がありますので、装置内部に水などの液体が入らないようにしてください。

装置内に異物が入ったりしないようにしてください、また湿気の多いところや直射日光があたる場所への設置は避けてください。万一、異物や液体が装置内に入ってしまった場合には、すぐに電源コードをコンセントより抜いて、販売店や代理店へサービス依頼をしてください。

装置を接続する前に、この説明書のすべての項目をお読みいただき、指示に従ってください。また、あとからでもすぐ参照できるように、この説明書はわかりやすいところに保管しておいてください。

装置本体はある程度の熱を発生しますので、空気の流れがおきるように周囲の空間を最低でも10cm程度は確保してください。また、装置はしっかりしたラックなどへ設置してください。ソファやベッドなどのやわらかい表面の場所へは設置しないでください。

装置を本棚やキャビネットなどへ設置する場合は、換気の妨げにならないように、周囲へ物を置かないようにしてください。

ストーブやヒーターなどの熱源のそばへ装置を設置することは避けてください。

電源ケーブルは付属のもの以外、使用しないでください。

電源ケーブルが折れ曲がったり何かの下敷きになって損傷を受けたりしないようにしてください。特に、両端のプラグ部分直後のところにご注意ください。

長期間装置を使用しない場合や、雷が鳴ったりしているときは、コンセントより電源ケーブルを取り外してください。

下記の条件にあてはまる場合は、すぐに装置の使用をやめて、販売店や代理店へサービスを依頼してください。

- ◆ 電源コードが損傷している
- ◆ 装置に衝撃があった、装置内へ液体が入ってしまった
- ◆ 装置が雨にぬれてしまった
- ◆ 装置が操作を受け付けなくなった

設置の前に

開梱するときには、本体に輸送時の破損が無いことをお調べください。万一破損を発見された場合は、お買い上げ販売店が弊社までご一報ください。開梱後は、本体の他に下記の内容物が入っているかどうかご確認ください。

梱包物の確認

- ◆ 電源ケーブル
- ◆ 3ピンアダプター
- ◆ リモコン
- ◆ 単4電池2本 (リモコン用)
- ◆ USBケーブル
- ◆ 保証書
- ◆ 本取扱説明書

お引越しや、修理など本体を移動される際に破損等の事故を防ぐため、また、製品のアップグレードや、トレードインプログラムをご利用になる際に必要となりますので、保証登録書と共に本製品の梱包箱の保管をおすすめします。

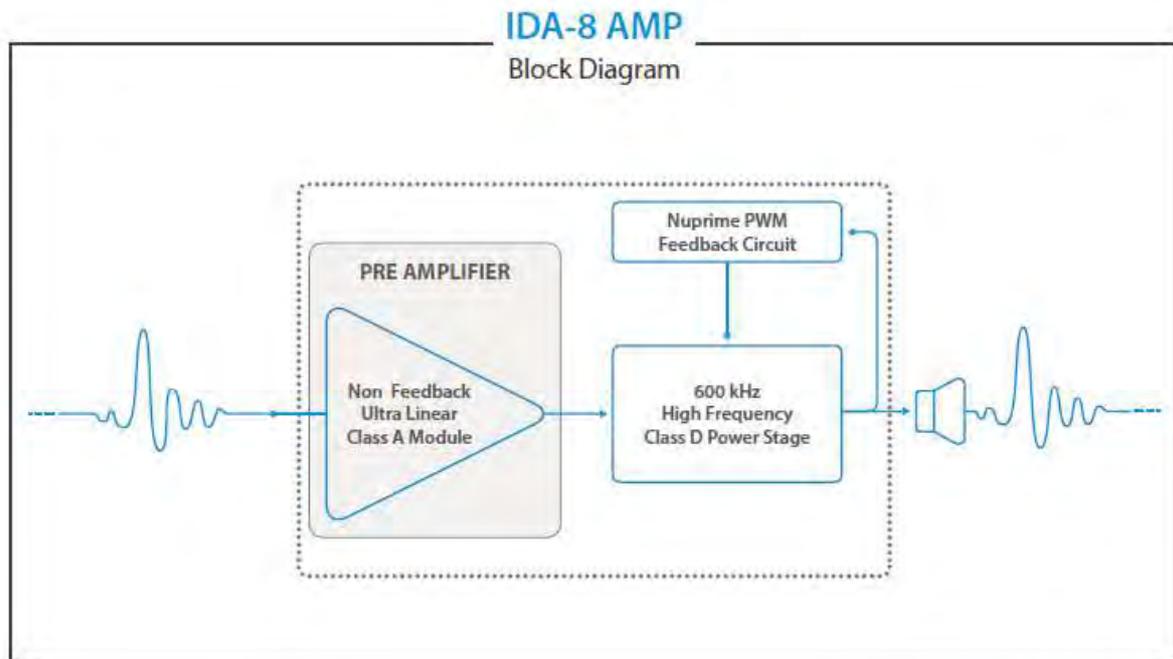
保証とサービスについて

正しくお使いいただいているなかで、万一製品が故障してしまった場合は、ご購入日より1年間の保証をいたします。しかし、弊社サービス以外による本体及び付属品の修正や、シリアル番号、購入日の書き換えが見られる場合の保証は認められません。詳しくは、製品に添付されている保証書をご確認ください。

はじめに

DAC 付きの超低ノイズ クラス A+D 級プリメインアンプ

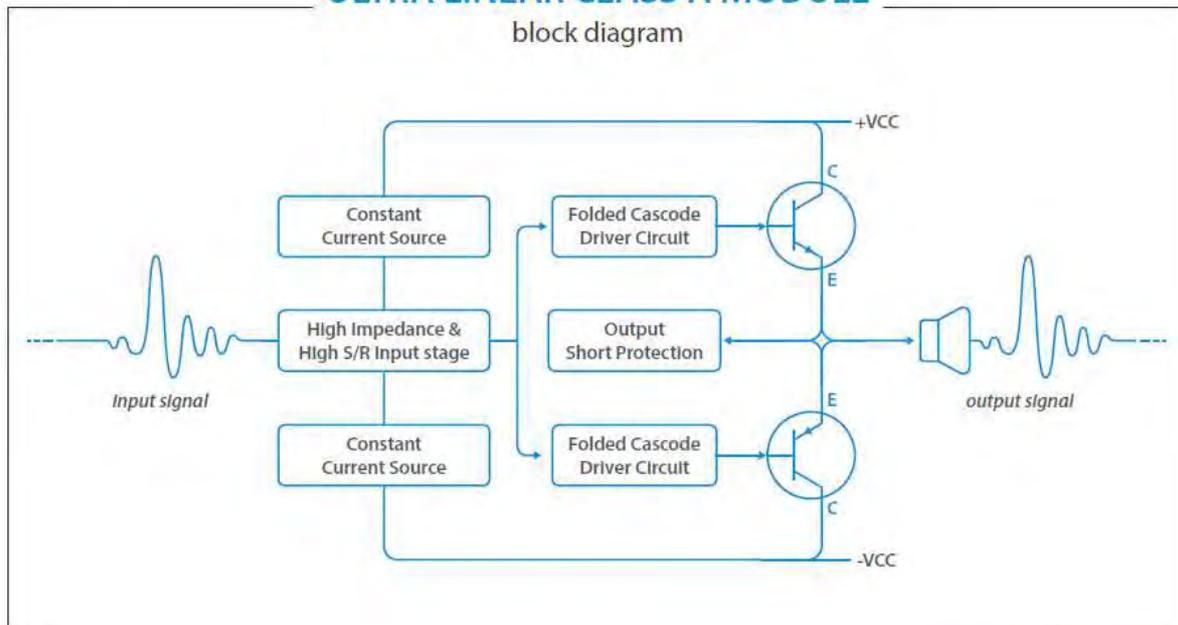
NuPrime の IDA-8 は小型でハンサムにデザインされたホームステレオコンポーネントに、超低ノイズプリメインアンプと USB 経由で PCM384kHz と DSD 256 をデコーディングする DA コンバーターから成り立っています。NuPrime の新しい A+D 級ハイブリッド振幅技術は A 級増幅の本質とされる温かみのある音質と D 級技術が誇る効率とスピードを測定不能なノイズレス環境でお届けします。IDA-8 のワイドレンジ、トランスペアレント、ダイナミックさを贅沢に兼ね備えるサウンドステージは信じがたいほどです。



IDA-8 は全てのステージを 1 つのシャーシに納め、出来るだけ短い信号経路を実現しています。これにより、ノイズと歪を無視できるくらいに低いレベルにすることが出来、黒いビロードのような音楽信号の背景を実現しています。

IDA-8 の低ノイズフロアは薄膜抵抗をベースとして設計された革新的なボリューム調整によって実現されています。ボリュームは各々の入力毎に精密な 0.5dB ステップで 99 段階にて調整可能です。

ULTRA LINEAR CLASS A MODULE



NuPrime の ULCAM 回路と呼ばれるディスクリートコンポーネントを活用することによって、信号のノイズを軽減しつつ最大出力を得られるように設計されています。NuPrime のアンプ回路は従来の D 級設計を元にパルス幅変調と自己発振回路を新たに使うことによって改良が施されています。

NuPrime のアイソレーションフィート（特許出願中）のダンピング効果が、再生音を劣化させる余分な振動を吸収し取り消します。そうして得られた結果は前例のないトランジェントスピードとダイナミックなインパクトです。

IDA-8 は 0.005% 以下の THD+N を達成し、システム効率を 93% にしています。50kHz に及ぶ IDA-8 の周波数レスポンスは、抒情的に歌うボーカル、ライブ演奏においては輝く楽器の超高域を再現します。

IDA-8 を 1 度のご試聴頂ければ、そのパフォーマンスと洗練されたスタイルがこの価格帯では達成し得ないことをご納得いただけることでしょう。

特徴

- ◆ リニア A 級モジュール（ULCAM）により、ダイナミックな再生、正確なスピードを達成
0.0015% 以下の THD+N と -130dB の S/N 比
- ◆ NuPrime SRC IC チップは超低ジッターと歪みで EPGA 処理を提供
- ◆ NuPrime 振動フリーアイソレーションフィート（*特許出願中）
- ◆ PCM384 と DSD256 をサポートする DAC。同軸と光入力経由での DoP フォーマットの

NuPrime

デコーディングも可能

- ◆ アナログライン出力（プリアウト）1 系統
- ◆ 電源を切っても最後に使用した入力、ボリュームレベルを記憶
- ◆ デジタル入力 4 系統とステレオ入力 1 系統
- ◆ ASIO2.1 と DoP メソッドによる DSD ネイティブ再生サポート
- ◆ 可能な限り低いノイズフロアのために入力段に超低ノイズ JEFTs 採用
- ◆ 99 までの 0.5dB ステップのボリューム調整
- ◆ シングル抵抗付きの高度な薄膜スイッチ抵抗ラダーネットワーク
- ◆ 各々の入力での個別調整ボリューム
- ◆ Windows 向け排他的ドライバーソフトウェア
- ◆ Mac 向け標準ドライバーソフトウェア
- ◆ 非同期転送モード
- ◆ スタンバイモード時の超低消費出力
- ◆ ブラックまたはシルバーのアルマイトアルミニウム仕上げ
- ◆ リモコン付属

入力：

- ・ USB PCM/DSD デジタル 1 系統（PCM up to 384kHz & DSD up to DSD256）
- ・ 同軸デジタル S/PDIF1 系統（PCM up to 192K）
- ・ 光デジタル S/PDIF1 系統（PCM up to 96K ※）※システム環境により 192K 可能
- ・ アナログステレオ RCA1 系統

出力：

- ・ スピーカー出力 1 系統（バインディングポスト）
- ・ プリアウト出力 1 系統

※IDA-8 のアンプ部は内部の構造上オープンにすることは出来ません。

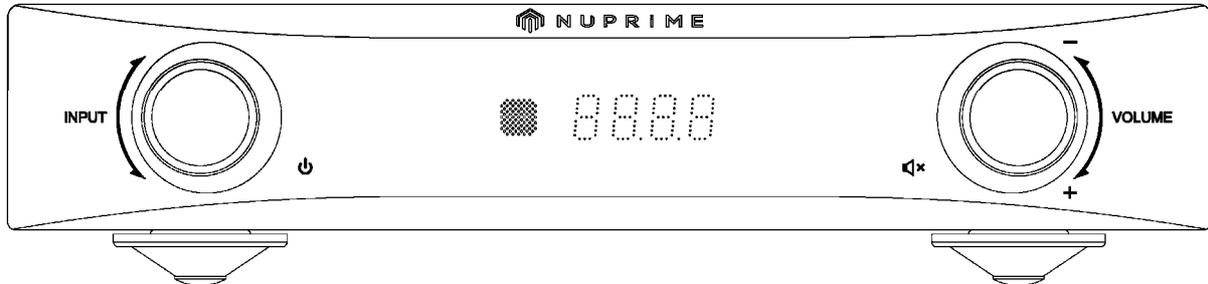
そのため PreOut へはサブウーファーか、もしくは IDA-8 のアンプ部も利用したバイアンプとしてご使用頂き、IDA-8 には必ずスピーカーを接続するようにしてください。

スペック

- ◆ USB サンプリングレート：44.1KHz, 48KHz, 88.2KHz, 96KHz, 176.4KHz, 192KHz, 352.8KHz, 384KHz and DSD 2.8MHz, 5.6MHz, 11.2MHz
- ◆ S/PDIF サンプリングレート：44.1KHz, 48KHz, 88.2KHz, 96, 176.4KHz, 192KHz, 384KHz (同軸)
- ◆ 最大サンプリングレート：32-bits
- ◆ ビット解像度：16-32-bits
- ◆ スピーカー出力：100W x 2 (8Ω)
- ◆ THD+N：0.005%
- ◆ S/N 比：95dB
- ◆ ピーク出力：280w
- ◆ 再生周波数帯域：10Hz-50kHz
- ◆ 寸法：W235 x D281 x H55 (mm) 脚含む
- ◆ 重量：4.3Kg
- ◆ 世界標準 AC 電圧 (90VAC~130VAC // 210VAC~ 250VAC) 電圧選択スイッチ
- ◆ AC ヒューズ：スローブロー、3A、250VA

クイックスタートガイド

前面パネル:

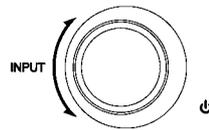


電源/入力切り替えノブ (INPUT)

- ・ 3 秒間押し続けることで、スタンバイの ON/OFF を切り替えます

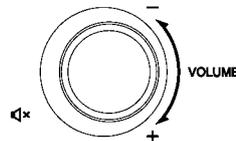
※背面のメインスイッチを入れてからの操作は 10 ページの「AC 電圧セクタ : メインスイッチ」の項目をご覧ください

- ・ 回転することで入力を切り替えます



音量調整ノブ (VOLUME) :

- ・ 押すことでミュート/ミュート解除を切り替えます
- ・ 回転することで音量を調整します



表示部:

88.88

PCM :	44.1	48
88.2	96	176.4
192	352.8	384

DSD:	d2.8	d5.6
d11.2		

VOL:
00 ~ 99

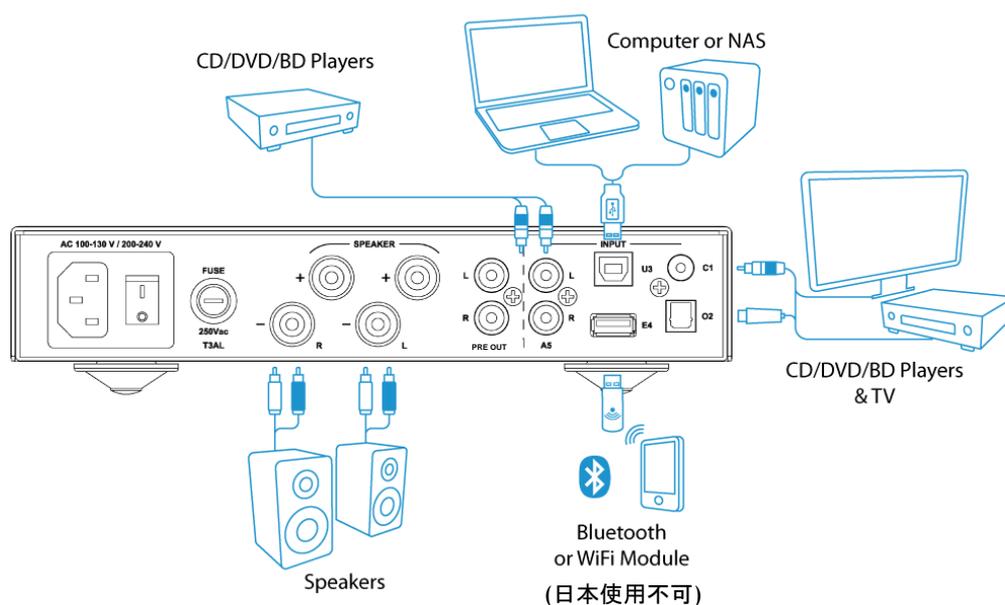
Inputs:

C1: 同軸入力
O2: TOS 光入力

U3: USB 入力
E4: 入力 (日本使用不可)

A5: アナログ入力

背面パネル:



入力:

C1: 同軸デジタル S/PDIF 入力

O2: TOS 光デジタル S/PDIF 入力

U3: USB 入力 (PC/MAC/NAS)

E4: 拡張ポート(日本使用不可)

A5: アナログステレオ RCA 入力

⚠ USB で接続可能な NAS との接続は、製品毎に仕様が異なるため動作を完全に保証するものではありません

出力:

PRE OUT : プリアウト出力

SPEAKER : ステレオスピーカー出力(バイディングポスト)

AC 電圧セレクト (底面) : メインスイッチ (インレット横)



AC ソケットに付属の電源コードを装着する前に、AC 電圧セレクト (底面) が”100-115V”側になっていることを確認してください。AC ソケット隣の主電源スイッチを ON にすると、しばらくして前面パネルの青いスタンバイ LED が点灯します。その状態で前面の INPUT ノブをしばらく押し青い LED が消えるのを確認。もう一度 INPUT ノブを 3 秒以上押しすとスタンバイから立ち上がります。

リモコンの使用法

Power: 電源 On/Off

DIS: 表示 On/Off

Ch+: 入力切り替え

CH-: 入力切り替え

Vol +: 音量アップ

Vol -: 音量ダウン

Mute: 音量ミュート/ミュート解除

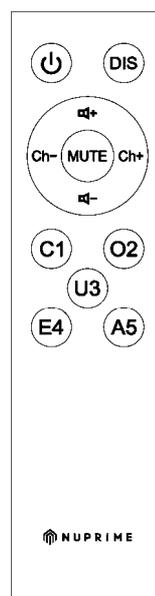
C1: 同軸デジタル S/PDIF 入力

O2: TOS 光デジタル S/PDIF 入力

U3: USB デジタル入力

E4: 拡張入力 (日本使用不可)

A5: アナログステレオ RCA 入力



Macとの接続- PCM:

1. MacとUSBケーブルで接続後、IDA-8の電源を入れます。入力切り替えでUSB入力を選択すると、MacではUSBオーディオデバイスとして認識されます。ドライバのインストール必要ありません。
2. Audio Midi Setupにて、“NuPrime IDA-8”を既定の入出力装置として選択してください。
3. 出力のサンプルレートはドロップダウンメニューにおいて選択可能です。

Macとの接続- DSD:

1. 再生用のソフトウェアをMACにインストールします。
例: Audirvana 15 days free http://audirvana.com/site/?page_id=112
2. Preferences等のSetup項目にて、Audio System で “NuPrime IDA-8”をデフォルトデバイスとして選択する。
3. Native DSD 再生時は “DSD Over PCM standard 1.0”を選択します。

Windows PCとの接続 - PCM:

1. www.nuprimeaudio.com このサイトから最新のwindows用ドライバをダウンロードしてください。
2. PCとUSBケーブルで接続後、IDA-8の電源を入れます。入力切り替えでUSB入力を選択すると、USBオーディオデバイスとして認識されます。
3. ドライバをインストールします。
4. コントロールパネル->サウンド にて “NuPrime IDA-8”を既定のデバイスとして選択します。

Windows PCとの接続- DSD

- ・再生用のソフトウェアをWindows PCにインストールします。

1. Foobar 2000 media player
<http://www.foobar2000.org/download>
2. ‘SACD’ プラグイン
<http://sourceforge.net/projects/sacddecoder/files/latest/download>
 - a. Foobar2000をインストール後、Fileタブ->Preferences and select Components タブを開く
 - b. Installボタンをクリック
 - c. 先ほどダウンロードしたzipファイルを選択する
 - d. Applyボタンをクリック (foobar2000は再起動します)
3. ASIO プラグイン
from http://www.foobar2000.org/components/view/foo_out_asio
 - a. SACDプラグインと同様にインストールする

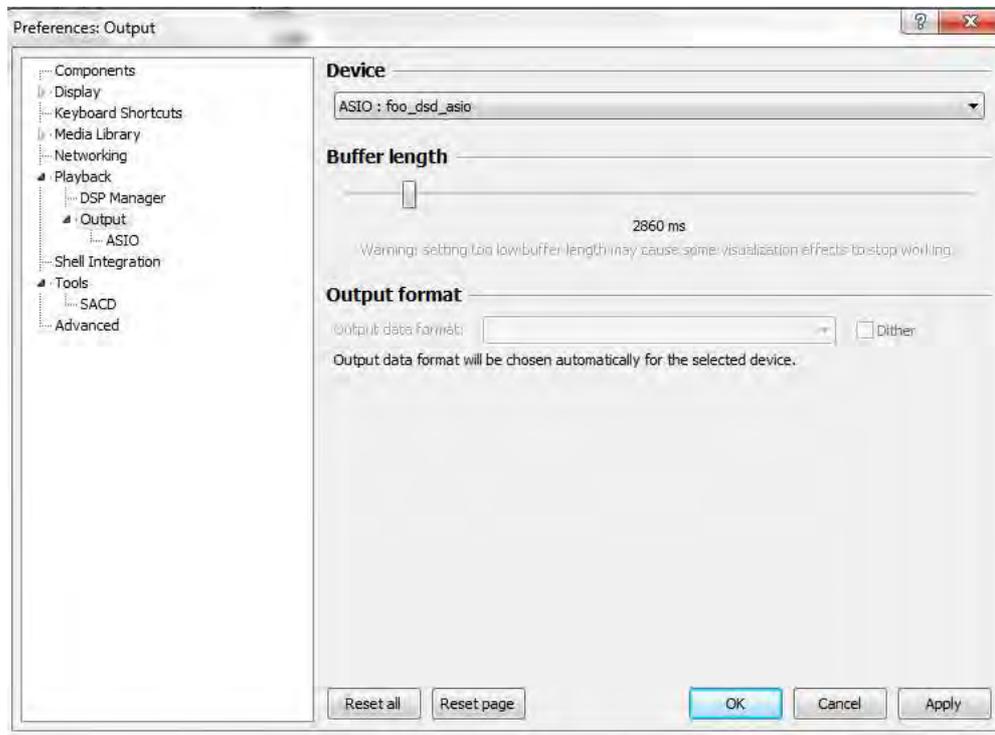
NuPrime

b. Applyボタンをクリック (foobar2000は再起動します)

4. Output Deviceの構成

a. Playback->Output

b. Device で: ASIO foo_dsd_asio を選択



5. ASIO 出力の構成

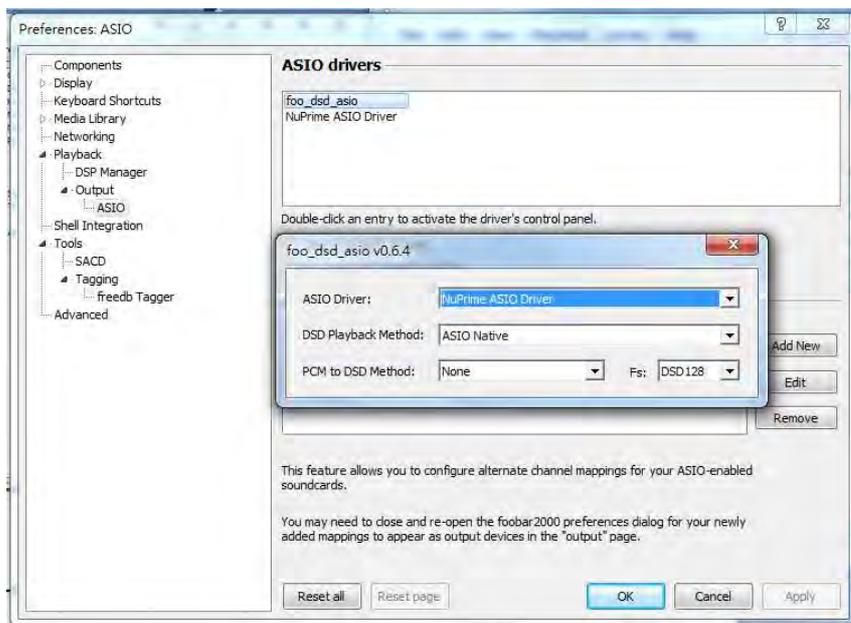
a. Playback->Output->ASIO : foo_dsd_asioをダブルクリック

b. NuPrime ASIO Driverを選択

c. ASIO Nativeを選択

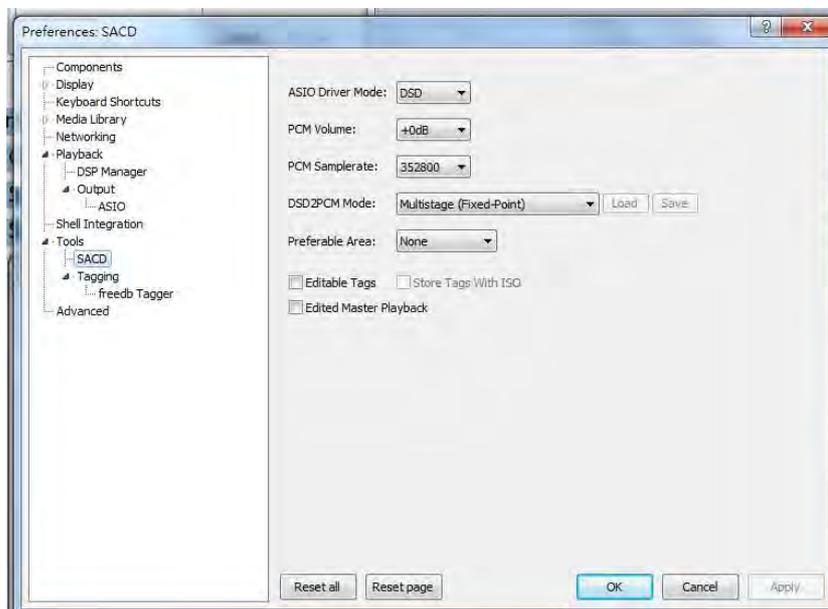
d. PCM to DSD Method: 無選択

e. Fs: DSD128 を選択



6. DSD再生のためのSACDプラグインの構成 (DSDをPCMには変換しない)

- a. Tools->SACD
- b. ASIO Driver Mode : DSDを選択
- c. PCM Sample Rate : 352800



輸入総代理店
フューレンコーディネート

フリーダイヤル
0120-004884